

Elazzio

SEAT COVER



HONDA ODYSSEY

専用シートカバー取付説明書

2510/2511/2513/2516
2517/2519/2545/2546

Glazzio

SEAT COVER

このたびは「Glazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

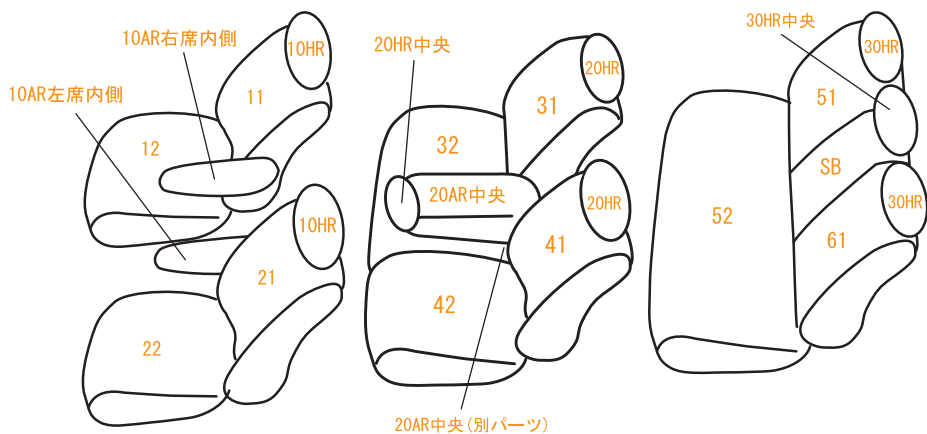
…> 05-32

シートカバーの装着方法

…> 33-34

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せず）にして、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきます。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りの過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法



- 1 背もたれから座面裏にまわっている生地を外します。生地は座面裏にゴムで固定されています。



- 2 マジックテープの付いた生地を外して、左右の配線（黒色・黄色）を外側へ寄せておきます。



- 3 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



- 4 シートのラインに合わせてカバーを全体にかぶせます。パワーシートの場合、シートの前側にプラスチックパーツが付いていますので、プラスチックパーツの中へ生地を入れ込みます。



- 5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 6 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



7 生地を引き出す際には、**2番**で外側に寄せたおいた左右の配線（黒色・黄色）をかわします。



10 **9番**で金属フックを結んだゴムをシート裏へ入れ込みます。
図のようにシートを押して隙間を作るとゴムを入れ込みやすくなります。



8 カバー外側面の生地をシートの隙間に入れ込みます。



11 入れ込んだゴムをシート裏から引き出して、シート裏の金属部に引っ掛けて固定します。



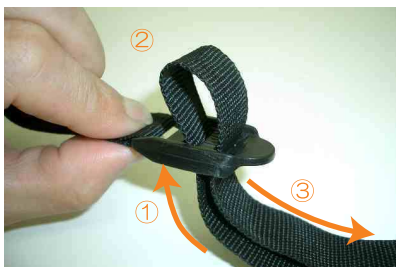
9 カバーの外側面後ろ側に付いているゴムに付属の金属フックを結びます。
※詳しい金属フックの結び方は巻末の「金属フックの結び方」をご覧ください。



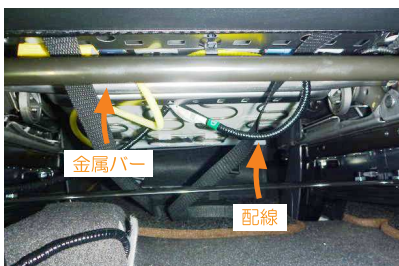
12 カバー内側面の生地をシートの隙間に入れ込みます。



- 13** シートベルトバックルまわりの生地をシートの間隙に入れ込みます。



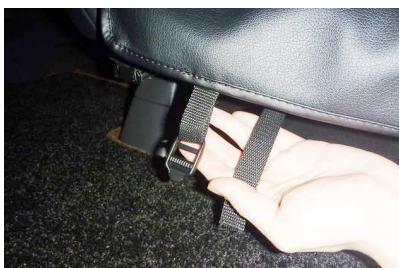
- 16** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 14** カバー前側に付いているベルトを図の金属バーと配線の上を通して、シート裏から後ろ側へ通します。



- 17** ベルトを固定した図です。



- 15** シートの背面側からベルトを引き出します。



- 18** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。
助手席も同様に取り付けます。

Point

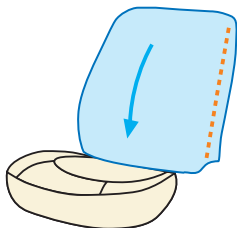


付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

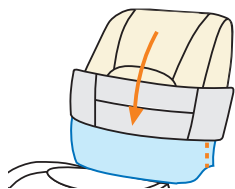
※ベーシックシリーズには取付補助ビニールは付属しておりません

①



背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせて被せます。

③

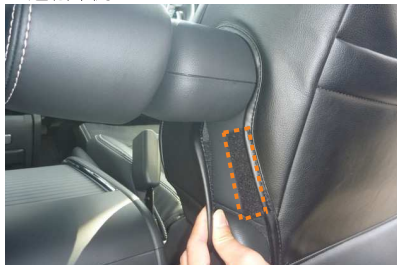


シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



1 カバー背面のファスナーを開きます。

※運転席側



2 アームレストの軸をかわしながら、マジックテープが付いている部分を開き、カバーをかぶせていきます。

※助手席側



3 カバー側面の加工穴から慎重にアームレスト取り出し、シートにカバーをかぶせていきます。



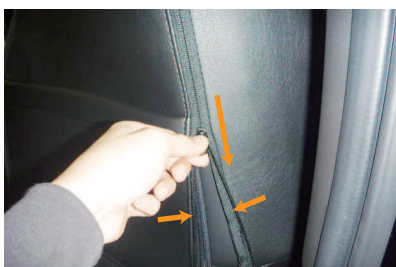
- 4** カバーのラインをシートのラインに合わせて、全体にかぶせます。
肩口の生地が張るようにしっかりとかぶせます。



- 7** 5ページ1番で外した生地を図のようにめくり上げて、カバーの中へ入れ込みます。



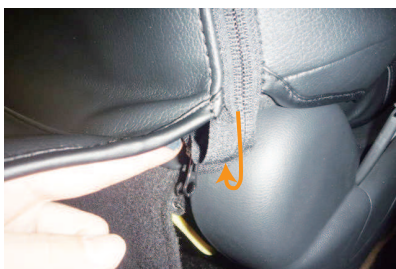
- 5** ヘッドレストの台座を取り出します。
台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込み、生地の伸びを利用して台座を取り出します。



- 8** カバー側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。



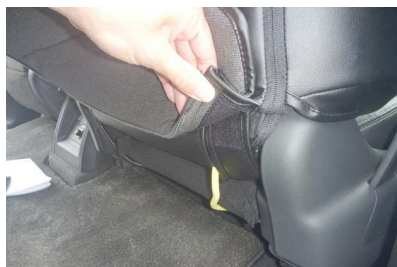
- 6** もう一方の台座も取り出します。



- 9** ファスナーの先端はカバーの内側へ入れ込みます。



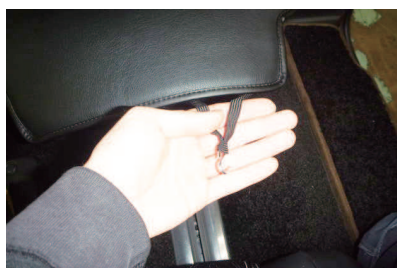
- 10** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 13** 11番で引き出した生地に付いているマジックテープを、カバー背面のマジックテープと固定します。



- 11** 左右の配線（黒色・黄色）をかわし、10番で入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。生地に切れ込みがない場合は配線を外側に逃がします。



- 14** カバー背面下に付いているゴムに付属の金属フックを結び、座面裏の金属部に固定します。
※詳しい金属フックの結び方は巻末の「金属フックの結び方」をご覧ください。



- 12** 図の①～③の順番に側面の生地をシートに馴染ませるようにしながら、カバーのラインを整えます。



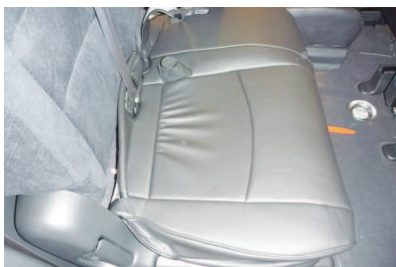
- 15** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 3

…> 2列目座面の装着方法



1 カバーのファスナーを開いて、シート中央のシートベルトを通します。



4 シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



2 シートベルトを通したファスナーを閉じます。ファスナーの両端はカバーの中へ折り込みます。



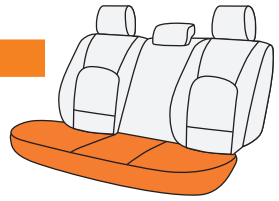
5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



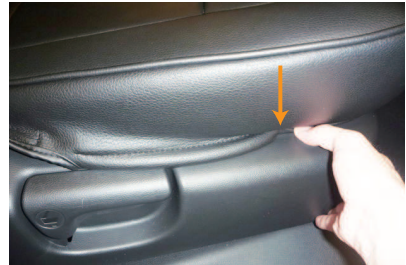
3 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



6 入れ込んだ生地をシート背面から引き出して、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



7 シート背面部分は図のようになります。



10 カバー外側の生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。
※助手席側は内側面も同様に生地を入れ込みます。



8 アームレスト下の生地をシートの隙間に入れ込みます。



11 カバー外側面の後部に付いているマジックテープをシートに直接固定します。



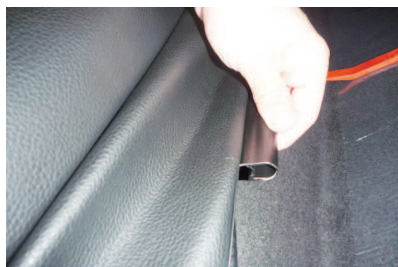
9 シート背面から生地を引き出して、生地が付いているマジックテープをシートに直接固定します。



12 カバー内側面に付いているマジックテープのベルトを座面裏に固定します。



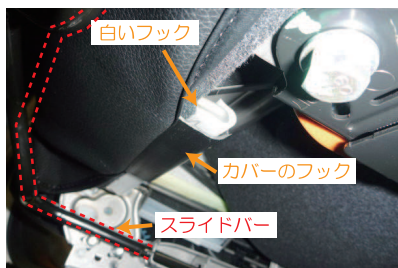
- 13** マジックテープのベルトは、座面裏の金属部分に巻き付けて固定します。



- 16** カバー前側のブラックを固定します。スライドレバーの上を通します。



- 14** カバー内側面の後部に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。
※金属フックはゴムに結ばず、引っ掛けて使用します。



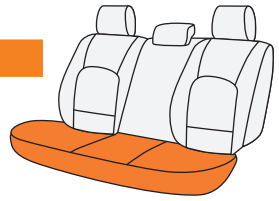
- 17** プラックは、座面裏の純正シート表皮を固定している白いフックの上から固定します。



- 15** 金属フックは図のようにプラスチック部のフチに引っ掛けて固定します。



- 18** シートベルトバックルをカバーの加工穴から取り出して、生地を入れ込みます。



- 19** カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。



- 20** 助手席側は多少形状が異なりますが同様に取り付けます。
助手席側には内側面の後部にゴムが付いていますので、シートの隙間から座面裏へ通します。



- 21** ゴムを座面裏から引き出し、付属の金属フックを結び、座面裏の金属部に固定します。
※詳しい金属フックの結び方は巻末の「金属フックの結び方」をご覧ください。

Step 4

…> 2列目背もたれの装着方法



- 1** シート肩口のシートベルトガイドを外します。
プラスドライバーを使用してネジを2本外します。



- 4** シート背面のシートベルトガイドを外します。
プラスドライバーを使用してネジを2本外します。



- 2** シートベルトガイドは裏面のフックでも固定されていますので、矢印の方向へ押しつけてフックの固定を外します。



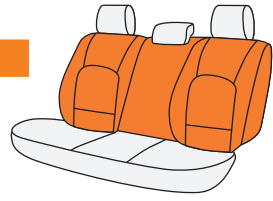
- 5** シートベルトガイドは裏面のフックでも固定されていますので、矢印の方向へ引いてフックの固定を外します。



- 3** シートベルトガイドを外します。



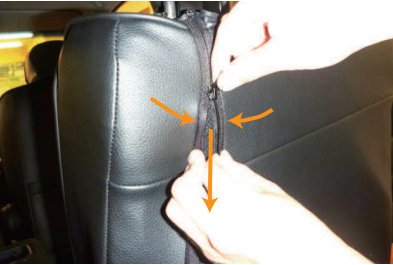
- 6** カバー背面のファスナーを開いて、シートベルトがカバーの外側に出るようにかぶせます。



7 シートのラインに合わせてカバーを全体にかぶせます。



10 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



8 生地を内へ寄せながら背面のファスナーを閉じます。



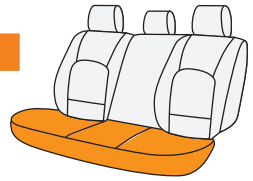
11 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



9 ヘッドレストの台座を取り出します。



12 引き出した生地とカバーの背面下をファスナーで固定します。ファスナーは生地を内へ寄せながら閉じます。



- 13** 1 2番で閉じたファスナーの先端をカバーの中へ入れ込みます。



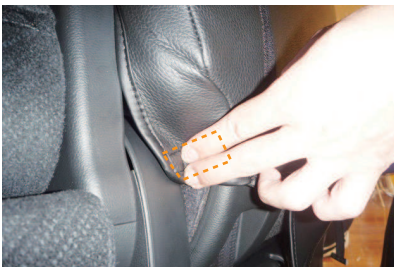
- 16** 4番、5番で外した背面のシートベルトガイドを元に戻します。8番で閉じたファスナーのつまみはプラスチックカバーのフチで止めます。



- 14** カバー外側面の生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 17** シートベルトガイド背面下の生地をマジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



- 15** カバー内側面の背面下を、マジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



- 18** 1番、2番、3番で外した肩口のシートベルトガイドを元に戻します。カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。一部形状は異なりますが、助手席側も同様に取り付けます。

Step 5

…> 3列目座面の装着方法



1 図のようにシートを倒します。



4 カバー両側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じて、先端をカバーの中へ入れ込みます。



2 シートのラインに合わせてカバーを全体にかぶせます。



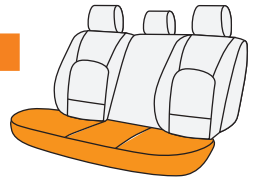
5 倒していたシートを戻します。



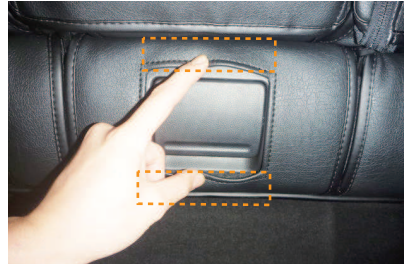
3 カバー全体をシートに馴染ませながら、カバーの角をシートの角と合わせます。



6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



7 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



10 カバーの加工穴をシート背面のレバーと合わせ、図の□部分に付いているマジックテープをシートに直接固定します。



8 カバー外側面の生地をシート背面から引き出し、7番で引き出した生地のマジックテープと固定します。



11 シートベルトバックル収納部に生地を入れ込みます。



9 7番で引き出した生地に付いているマジックテープをシート底面のマジックテープと固定します。
※図はシートを収納した状態です。



12 カバーのラインを整えて、3列目座面の完成です。

Step6

…> 3列目背もたれの装着方法



- 1** 始めに軸まわりの生地を外します。矢印の方向へ引っ張って生地を外します。※生地は2つのクリップで固定されています。クリップを破損させないようにご注意ください。(2番参照)



- 2** 生地は図のような2つのクリップで固定されています。



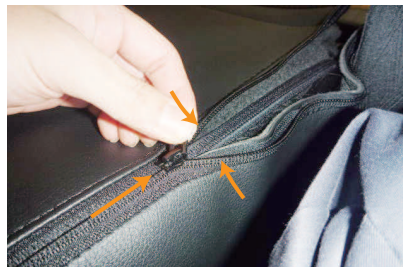
- 3** シート背面のファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせて、カバーを全体にかぶせます。



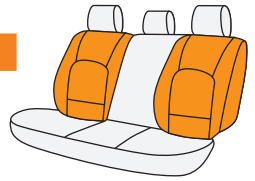
- 4** 肩口にあるカバーの加工穴からリクライニング用ベルトを取り出します。



- 5** 1列目背もたれと同様にして、カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。



- 6** 生地を内側に寄せながらシート背面のファスナーを閉じ、先端をカバーの中へ入れ込みます。



7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。図の○部分にシートの軸がありますので、2箇所の手印位置からカバーを入れ込みます。



10 1番で外した生地に付いているクリップに、カバーの加工穴を合わせます。



8 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



11 カバーの生地を巻き込むようにしてクリップをシートに固定します。



9 引き出した生地に付いているマジックテープをシート背面側のマジックテープと固定します。



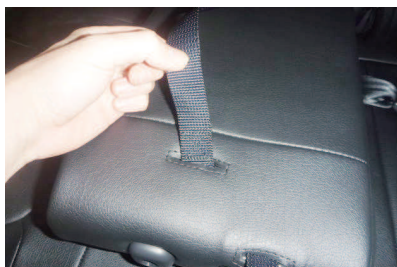
12 カバーのラインを整えて、3列目運転転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取付けます。

Step 7

…> 3列目背もたれ中央の装着方法



- 1** カバーを半分程折り返して、シートのラインに合わせてかぶせます。



- 4** カバー背面側の加工穴からベルトを取り出します。



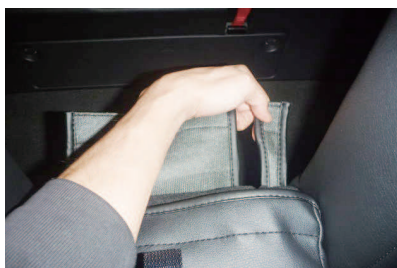
- 2** シートのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



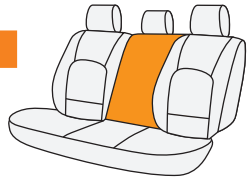
- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。図の○部分にシートの軸がありますので、2箇所(矢印位置)からカバーを入れ込みます。



- 3** 1列目背もたれと同様にしてヘッドレストの台座を取り出します。加工穴からリクライニング用のベルトを取り出します。



- 6** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



7 6番で引き出した生地に付いているマジックテープを、シート背面のマジックテープと固定します。



8 カバーのラインを整えて、3列側背もたれ中央の完成です。



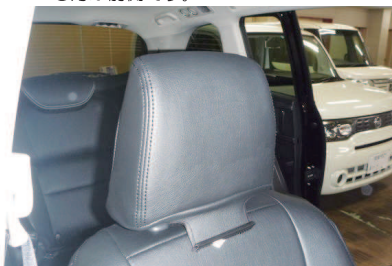
9 背面は図のようになります。

Step 8

…> 1、2列目ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーを半分程折り返した状態で、ヘッドレストの先端までしっかりとかぶせます。カバーはフック状のプラスチックパーツが付いている方が前側です。
※2列目は板状のプラスチックが付いている方が前側です。



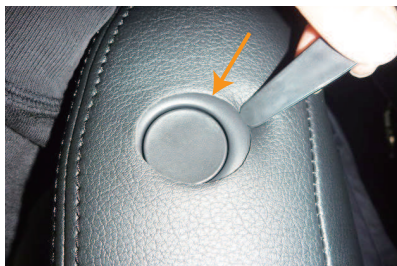
- 2 シートのラインに合わせてカバーを左右均等に引き下げて、ヘッドレスト全体にかぶせます。
ヘッドレストをシートから取り外して底面のブラックを固定します。



- 3 ブラックの固定方法は、カギ状のブラックに板状のブラックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。プラスチック部のみフックに入れ込んでもしっかり固定されませんのでご注意ください。(写真断面図)



- 4 ブラックを固定すると底面は図のようになります。固定されると、生地からは見えません。プラスチック部分のみを引っかけると外れますのでご注意ください。



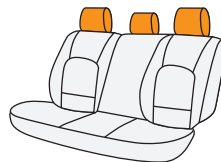
- 5 ヘラを使用して角度調節用ボタンの隙間に生地を入れ込みます。隙間がせまいのでヘラで少しずつ生地を入れ込みます。(1列目のみ)



- 6 ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。一部形状は異なりますが、2列目ヘッドレストも同様に取り付けます。

Step 9

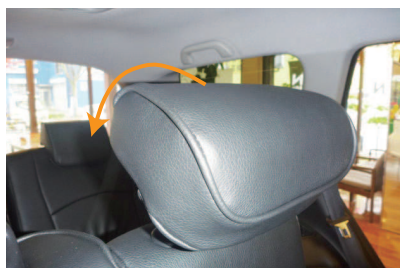
…> 2列目中央ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーを前側から矢印の方向へかぶせていきます。
カバーは平らなプラスチックパーツが付いている方が前側です。



- 4** カバーのラインを整えて、2列目中央ヘッドレストの完成です。



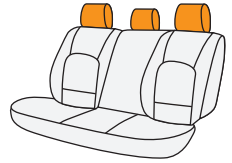
- 2** カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3** ヘッドレストをシートから取り外し、1列目と同様にして、底面のブラフックを固定します。

Step 10

…> 3列目ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーを後ろ側から矢印の方向へかぶせていきます。
カバーは平らなプラスチックパーツが付いている方が前側です。



- 4** カバーのラインを整えて、3列目ヘッドレストの完成です。



- 2** カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 5** 一部形状は異なりますが、3列目中央ヘッドレストも同様に取り付けます。



- 3** ヘッドレストをシートから取り外し、1列目と同様にして、底面のブラフックを固定します。

Step 11

…> アームレストの装着方法

※運転席大型アームレスト



1 カバーを半分ほど裏返した状態でアームレスト先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせます。



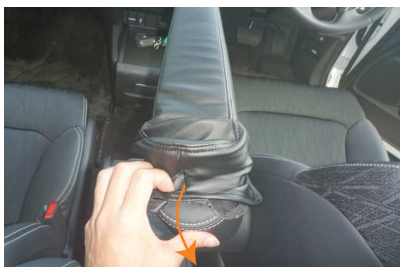
4 アームレストを包み込むようにカバーを引き下げていきます。



2 左右交互に少しづつカバーを引き下げていきます。



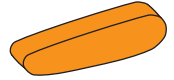
5 アームレストを起こした状態で、カバーにマジックテープが付いている部分をアームレストとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



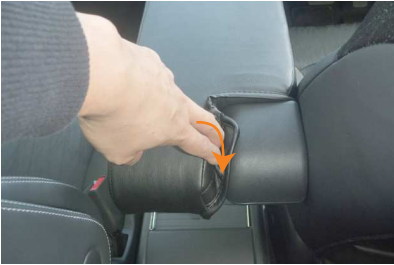
3 アームレストの後ろ側にカバーを引っ掛けるようにかぶせます。



6 奥の隙間の狭い部分はヘラを使用して入れ込みます。



※ 1 列目通常アームレスト



- 7** アームレストを元に戻し、もう一方のマジックテープが付いている部分をプラスチック部とアームレストの隙間に入れ込み、**5番**で入れ込んだマジックテープと固定します。



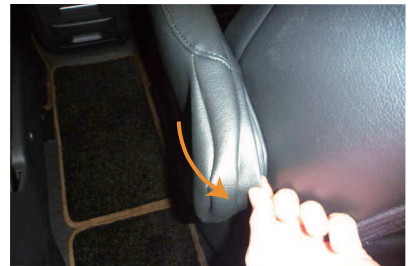
- 8** 奥の狭い部分はヘラを使用して入れ込みます



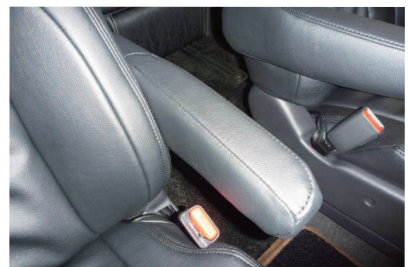
- 9** カバーのラインを整えて、1 列目運転席側大型アームレストの完成です。



- 10** カバーを矢印の方向へかぶせていきます。カバーの先端までアームレストがくるようにしっかりと入れ込みます。



- 11** アームレストの後ろ側にカバーを引っ掛けるようにして固定します。アームレストを動かしながら引っ掛けることで作業がしやすくなります。



- 12** カバーのラインを整えて、1 列目アームレストの完成です。助手側も同様に取り付けます。大型アームレスト装備車の助手側も、一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 12

....> 2列目アームレスト（下パーツ） の装着方法



- 1** 2列目アームレスト下パーツにカバーを取り付けます。
シート背面から生地先の平らなプラスチックの付いた方を、矢印の方向に座面との隙間に入れ込みます。



- 4** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出して、ブラックを固定します。
※24ページの3番を参照



- 2** 入れ込んだ生地をシート前面から引き出します。



- 5** 固定後のシート背面の図です。



- 3** 引き出した生地をアームレスト下の隙間に入れ込みます。



- 6** カバーのラインを整えて、アームレスト下パーツの完成です。

Step13

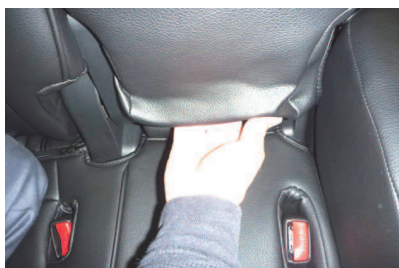
…> 2列目アームレストの装着方法



- 1 カバーを半分ほど折り返してアームレストにかぶせます。



- 4 カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。



- 2 ラインに合わせてカバーをアームレスト全体にかぶせます。
アームレストと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 5 図のプラスチック部分の隙間にヘラを使用して生地を入れ込みます。



- 3 入れ込んだ生地をシート背面から引き出して、ブラフックで固定します。
※24ページの3番を参照



- 6 アームレストのラインを整えて2列目アームレストの完成です。

…> 金属フックの結び方



- 1 ゴムと金属フックの取り付け方は、始めに図のように金属フックにゴムを通します。

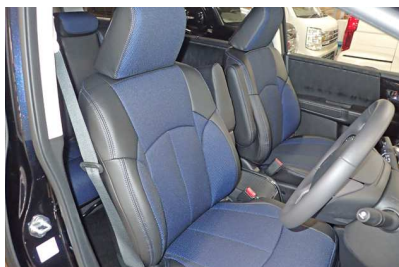


- 2 通したゴムを、図の線のようにして金属フックにかぶせます。



- 3 かぶせたゴムを引き絞る事で、図のように金属フックがゴムに固定され、外れにくくなります。

完成图



1列目



2列目



3列目





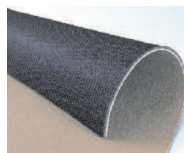
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メーター単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816